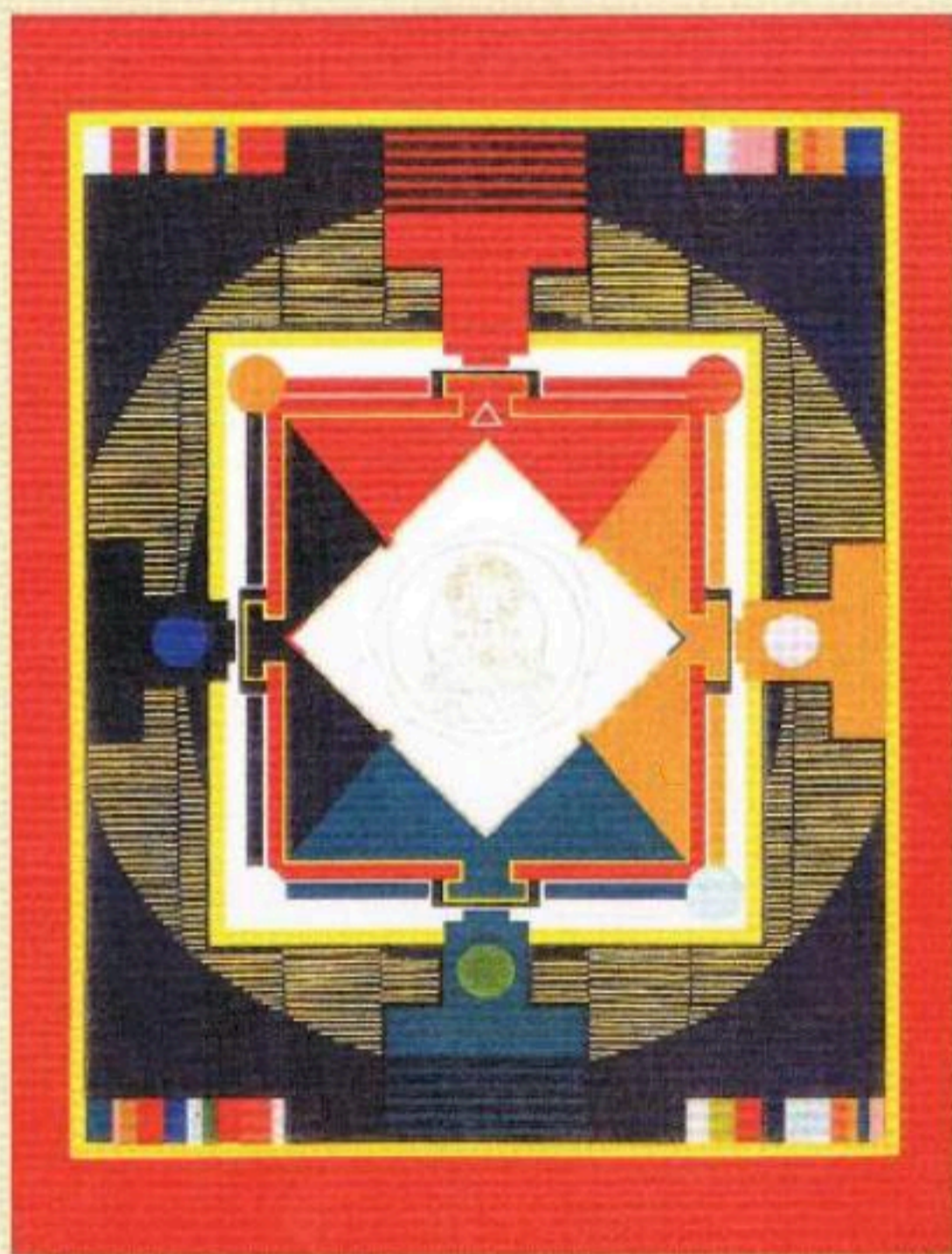


清風宏峯會

SEIFU OLD BOYS' ASSOCIATION



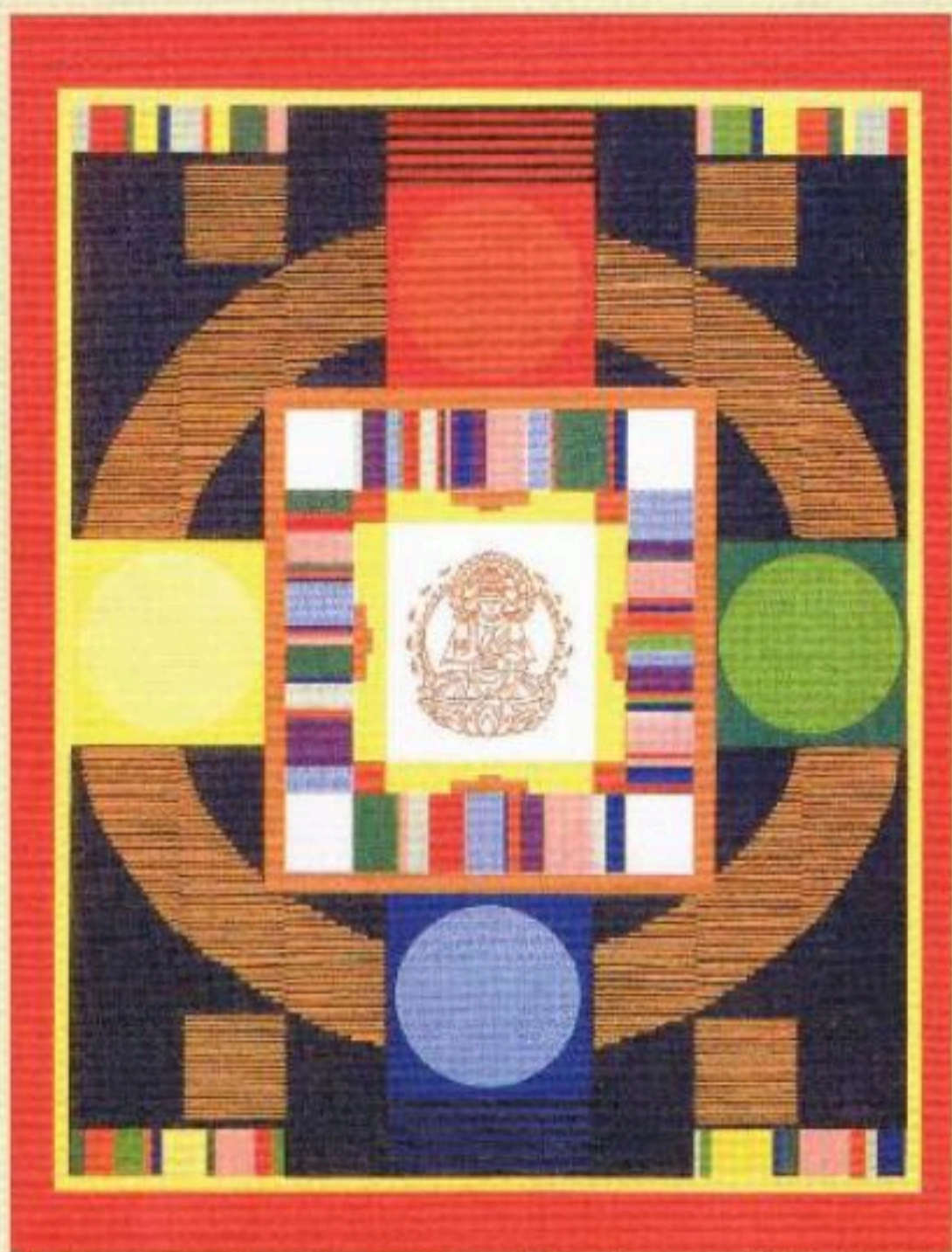
茶 羅



胎藏マンダラ

今、真言宗の開祖・空海ならびに真言密教との関連においてそれを眺めてみると、マンダラは不可欠の要素であったと言わざるを得ない。すなわち空海が大唐し、中国より請求された教典などのうちで「金剛頂経」・金剛界系と、「大日経」・胎藏系のいわゆる金（こん）・胎（たい）両部曼荼羅を中心とする諸種のマンダラは以後の日本密教（天台をも含む）を特徴づける重要なものとなって来るのである。

曼 風 清



金剛界マンダラ

近年マンダラと言う言葉があらゆる方面で用いられるようになった。マンダラとはサンスクリット語の Mandala の音訳であり、その本来の意味は密教の良飾、その悟りの世界を具象化したものである。密教においては悟りの内容の具現化の側面が特に強く、その表現は密教芸術とも言うべき芸術化の方向をたどった。マンダラとして表現される密教の世界も、色や形によって象徴されるその意味をたずねるとき、逆にその神秘的 content と密教の精神を会得することに通じることになろう。

清風が我等に



名誉会長 平岡 英信 理事長

昨年十二月七日に念願の清風卒業会が設立されましたことを、心よりお慶び申し上げます。

愛校心に厚い会員の皆様には、平素から本学園の教育に格段のご支援を賜り厚く御礼申し上げます。

今、清風学園は、建学の精神である「徳・健・財」及び「白利利他」を体得することにより真の意味での「智慧」を育成し、私学の生命と言うべき独自の校風を確立して文武両道の名門進学校としての地位を不動のものとしています。平成十五年度では、東大一名、京大二十五名など国公立入学者は二百二十名を数え、またＩＴキング決定戦「連覇」、宮中の新春歌会始にも二年連続で最年少の入選と

なっています。

さらに平成十六年度は、東大八名、京大三十一名、国公立入学者二百二十九名という素晴らしい成果をおさめることができました。

本年は、アテネでオリンピックが開催されましたが、本校出身者の寺野伸（男子走り幅跳び）、米田 功（体操競技）、鹿島丈博（体操競技）が参加し、特に米田 功君及び鹿島丈博君の両名は金と銅のメダルを獲得する活躍をしてくれました。

会員皆様方が、智慧と慈悲心と行動力により更なるご活躍をされますことを祈念申し上げますとともに、これまでもまして本学園の教育にご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

たば羽に世界



氏 英夫 藤内 会長

清風宕峯会会員の皆様、昨年は大変お世話になりました。お陰さまで清風宕峯会を設立することができましたことを衷心より厚く御礼申し上げます。

平岡英信理事長、平岡宏専務理事をはじめ学園の先生方、宕峯会の役員の皆様方には何かとお忙しいところ、ご協力をたまわりまして誠に有り難うございました。

さて、昨年十一月七日の設立総会におきましては、会則、事業計画、会計予算及び役員選任等を決めていただきました。

また、引き続き行われました懇親会では、学園の古い写真を見ながら、恩師の懐かしい思い出話やいたずらっ子時代の赤裸々な話などで大いに盛り上がりました。

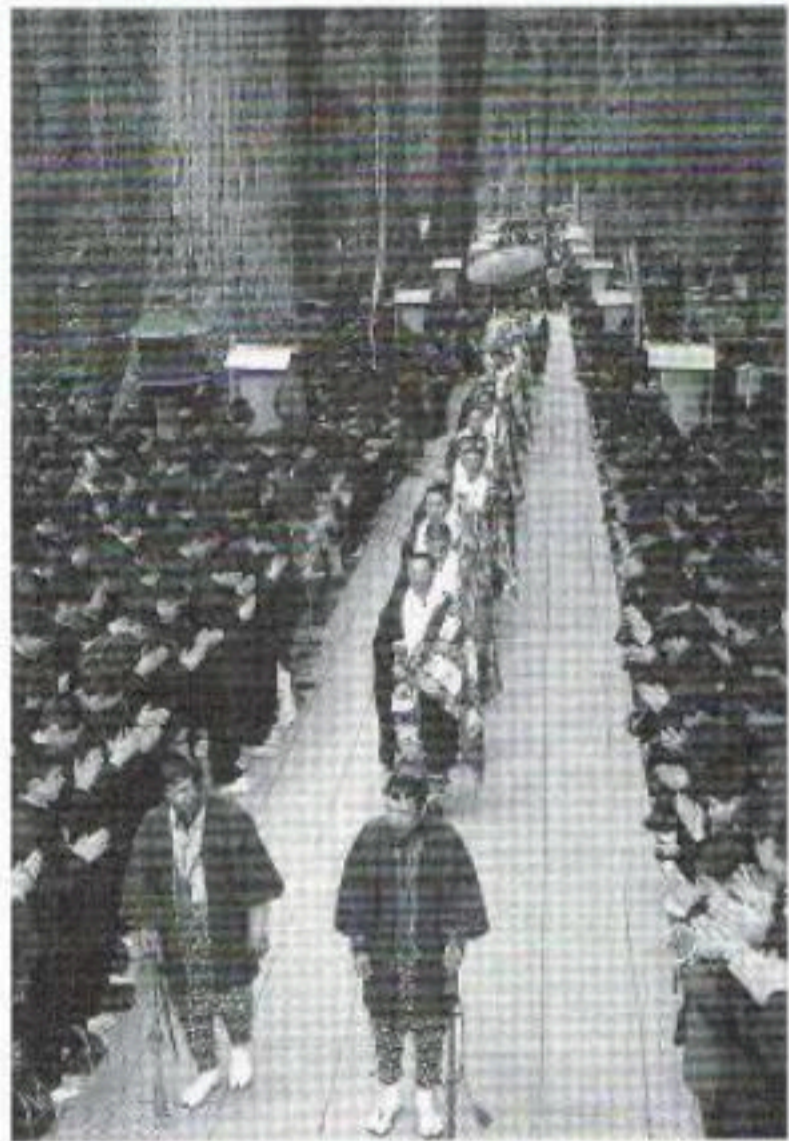
最後は、三重大学の弓場教授の指揮により校歌斉唱、平岡専務理事の万歳三唱で閉会いたしました。平成十六年度も、親睦事業として楽しい企画をいたしますので、是非ご参加いただきますようお願いいたします。

最後になりましたが、十月二日現在の正会員数は、約一、〇〇〇名です。

清風宕峯会を存じ無い方もまだまだ大勢おられることと思いますので、是非ご友人に入会をお勧めいただきますようお願いするとともに、当会が益々発展できますようご意見並びにご協力を重ねてお願い申し上げます。最後になりましたが、皆々様のご健勝とご多幸を心よりご祈念申し上げます。ご挨拶とさせていただきます。



校祖 平岡宿平先生



生徒並びに教職員一同合羣の中、燈籠堂に向かわれる
校祖 平岡宿平先生（昭和59年4月）



第一期生成人記念写真（昭和27年ころ）

想いでの学園情景



昭和27年ころ



祭壇前にて奉納をつとめる



り返って

かねてより、待ち望まれた同窓会の設立総会が、平成十五年十二月七日午前十一時より、母校 南校舎七階 ホールにて開催されました。

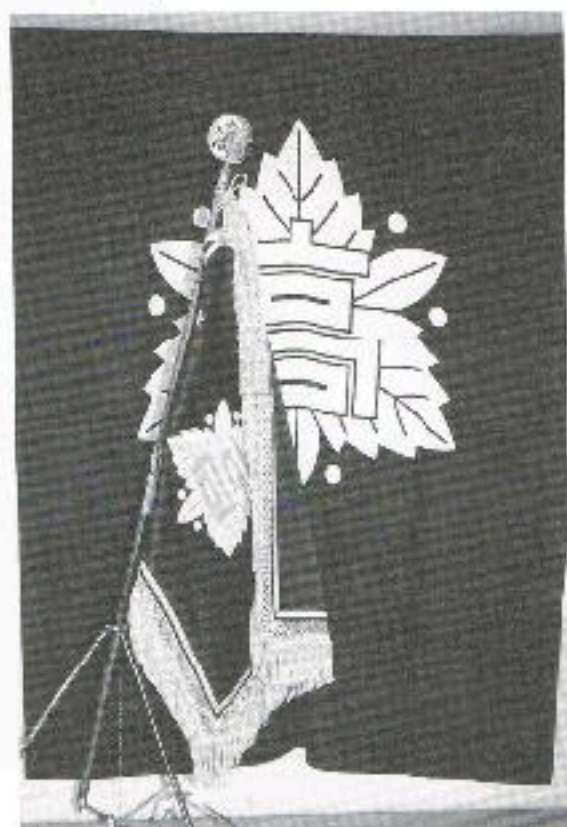
前日までの天気不安を打ち消すような快晴の中、会員総数（平成十五年十二月七日現在）千六百六十七名の内、二百二十四名の方の出席を得ることが出来ました。

まず、平井 久雄氏の開会宣言のあと、発起人会代表として、日本体育大学教授 監物 永三氏より挨拶がなされ、来賓が紹介され、来賓を代表して、

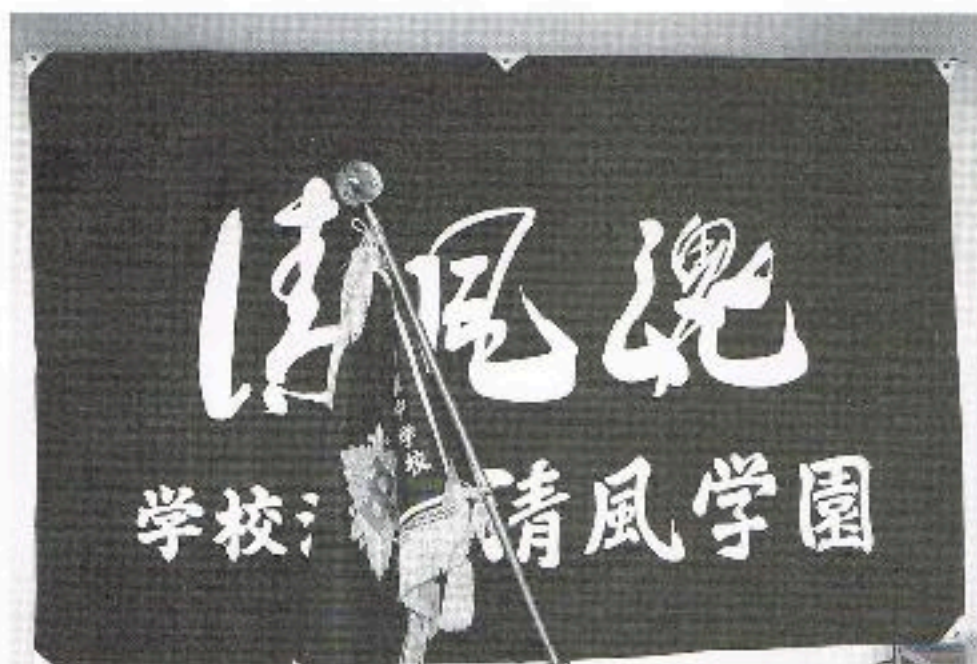
平岡 英信校長先生よりお祝いのご挨拶とともに、これまでの経緯と同窓会に対する期待が述べられました。その後、会の名称、会則、役員選出、事業計画、予算等が、次々と議決承認されました。

また、席上、会の設立記念特別事業として高校校旗及び中学校校旗が、それぞれ、校長先生と副校長先生へ手渡されました。

閉会后、校庭にて、集合写真（表紙）撮影ののち、ホテル アウイーナ大阪で、懇親会が催されました。



第1回総会（設立総会）を扱





親 会



第1回総会（設立総会）風景



会 則

第一章 総 則

第一条 本会は「清風石峯会」と称し、清風学園出身者並びに学校関係者を以つて組織する。

第二条 本会は会員相互の親睦を図るとともに、母校の進歩発展に寄与する事を目的とする。

第三条 本会は本部事務所を清風学園内に置き、必要に応じ支部を設けることができる。

第四条 本会は第二条の目的を達成するため、次の事業を行う。

一 母校の進歩発展に寄与する必要な事業

二 会員の福祉と相互の親睦を図るための事業

三 その他本会の目的達成に必要な事業

第二章 会 員

第五条 本会は次の会員によって構成する。

一 正会員 清風学園卒業生及びかつて在学し入会を希望するもので、常任幹事会の推薦した者

二 特別会員 清風学園の現職員

三 名誉会員 清風学園に関係ある者の中で、特に常任幹事会において推薦した者

第六条 本会の正会員は入会金として金五千円を入会時に納入するものとする。

第七条 本会の正会員は、会員相互間において諸種の便宜を図り合うとともに、氏名、住所及び職業などに変更のあった場合は、本部事務所による旨通知する義務を有する。

第三章 役 員

第八条 本会に次の役員を置く。

一 名誉会長 一名 清風学園理事長

二 会 長 一名 総会の決議により会員中より選出する。

三 副会長 二名 常任幹事会より会長がこれを委嘱する。

四 会 計 二名 二名を常任幹事で互選し、一名を母校の職員に委嘱する。

五 幹 事 長 一名 常任幹事の中より互選する。

六 常任幹事 若干名 幹事会より会長がこれを委嘱し、総務委員会、会員管理委員会及び広報委員会を設ける。

七 幹 事 若干名 各期正会員代表及び会長の推薦した者を会長がこれを委嘱する。

八 会計監査 一名 一名を正会員中より常任幹事会がこれを委嘱し、一名を母校の職員に委嘱する。

九 相談役 若干名 学校関係者より会長がこれを委嘱する。

十 参 与 若干名 同窓会に功労ある者より会長がこれを委嘱する。

十一 顧問 若干名 必要な地位にある者を会長がこれを委嘱する。

第九条 役員任期は原則として2年とし、再任を妨げないものとする。

第十条 役員の下る職掌を次のとおりとする。

- 一 会長は本会を代表し会務を總括して總會その他を招集する。
- 二 副会長は会長を補佐するとともに、会長に事故あるときはその職務を代行する。
- 三 会計は本会の会計を掌理する。
- 四 幹事長は本会全般の進捗に關する実務を掌理する。
- 五 常任幹事は会長の意を受けて重要事項を協議し執行する。
- 六 幹事は各期を代表し、本会の重要事項の協議を担当するとともに会員との連絡を密にする。
- 七 会計監査は会計の監査に当たる。

第四章 機 関

第十二条 本会に次の機関を置く。

一 總會

本会の最高決議機関として總會を置き、總會は会員を以て構成し毎年一回開催することを原則とする。ただし、役員会を以て總會に代えることができる。臨時總會は必要ある場合、会長が臨時に召集することができる。總會においては、会長の選出、その他役員就任の了承、予算、決算の承認、会則の改定その他重要事項を扱い、議事は出席者の過半数の賛意によるが、同数の場合は議長の決定による。議長は、会長が務める。

役員会

役員会は会長、副会長、会計、幹事長、常任幹事及び相談役を以て構成する。開催は会長の招集によるが、三分の二以上の幹事より要請ある場合これを開催しなければならない。

二 常任幹事会

常任幹事会は会長、副会長、会計、幹事長、常任幹事及び相談役を以て構成し、必要ある場合、会長が随時これを招集する。

第五章 会 計

第十二条 本会の経費は入会金、臨時会費、寄附金及びその他の収入によつて支弁する。

第十三条 本会の会計年度は毎年四月一日より翌年の三月二十日迄とする。

第十四条 会計は毎年度の会計予算書を作成し、役員会の承認を受けた後、總會に報告するものとする。

第六章 その他

第十五条 会員が第一條の目的を逸脱する行為をなしたと認められる場合は、役員会において除名することができる。

第十六条 同窓会発足時の役員の人選については、すべて母校に委託する。ただし、次年度以降は、總會により決定するものとする。

付 則

この会則は決議の日から実施する。

役員名簿

役職	氏名	氏名
名誉会長	平岡英信	
会長	藤内英夫	
副会長	増田 勇	平岡 宏一
幹事長	平井久雄	
常任幹事	梅本晃火	奥野真英
	西野弘一	古澤光一
会計	中村大蔵	
会計監査	渡邊浩孝	小鳥 徹
相談役	工藤将人	
参与	監物永三	

平成15年度事業計画書

月 日	事 業	備 考
15年 12月	設立総会 常任幹事会 中学校旗・高校校旗の贈呈	(設立記念)
16年 1月	卒業式	
2月	常任幹事会	
3月	役員会 会報発行	

平成15年度 会計予算書

収入の部(単位 円)			支出の部(単位 円)		
科目	予算額	摘要	科目	予算額	摘要
入会金	9,000,000	11月20日現在入会者 1,000人×5,000円 新卒業生 入会予定者 800人×5,000円	入会案内 及び 総会費	3,000,000	郵便代2,300,000円 印刷代700,000円
寄付金	10,000		会議 事務費	31,000	事務・諸経費
雑入	1,000	預金利子	会報費	900,000	郵便代250,000円 印刷代等650,000円
			特別 事業費	2,000,000	中学校旗・ 高校校旗の贈呈
			予備費	3,080,000	
合計	9,011,000		合計	9,011,000	



昨年は卒業生皆様の宿願でありました、清風学園の同窓会である「清風右峯会」が設立されました。そして今回、第一会総会を持てましたことは、同窓会が着実な一歩を踏み出し、歩み始めたという意味で大変喜ばしいことでありました。ここに心よりお慶び申し上げます。

皆様のお蔭で清風学園も順調に発展しております。まず在校生におきましては、歌会始の二年連続の入選や、NHKのITキング二年連続優勝、またユニークなところでは古本興業主権の高校生漫才グランプリでの優勝など、多岐にわたる分野で頑張りました。そして卒業

生におきましては、ギリシャで開催されましたアテネオリンピックにて、米田 功・鹿島 大博の両選手が活躍し、体操男子団体総合優勝にて二十八年ぶりとなる金メダルを日本にもたらしたことは皆様の記憶に新しいところかと存じます。このような偉業を成し遂げ、次のオリンピックを目指すジュニアの世代に希望と勇気を与えてくれました。やはり、学園の特色が明らかになるのは卒業生の社会での活躍ではないでしょうか。そういった意味においても、彼らの残したものは計り知れませんが、

新世紀に入っても、校祖平岡宥峯先生の建学の精神を継承して、世に有為な人材を輩出する学園としてさらに大きく飛躍するよう精進してまいる所存です。

今後とも卒業生皆様のご理解、ご支援、お力添えを賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

学校法人 清風学園 専務理事
清風高等学校・中学校 副校長
平岡 宏一

平成十六年度総会報告

平成十六年度の総会は、会則第十一条第二項の規定により役員会をもって総会に代えることとし、五月二十八

第2回総会を振り返って

日(金) 清風学園南校舎三階会議室に於いて開催されました。

平岡英信名誉会長及び藤内英夫会長の挨拶をいただき、続いて議事に入りました。平成十五年度の事業報告及び会計決算報告並びに会計監査報告が上程され、審議の結果、承認されました。次に平成十六年度事業計画(案)及び会計予算(案)が上程され、慎重審議の結果、原案通り議決されました。特に新しい事業として、百キロ歩行学校行事支援事業が加わりましたので、皆様のご支援とご協力をお願いいたします。続きまして、その他の審議に於いて、会報にも使用してありますが

「清風岩峯会」のロゴマークが決定されました。以上のとおり総会の概要を報告します。

出席者

名誉会長	平岡英信
会長	藤内英夫
副会長	増田 勇 平岡宏一
会計	中村大蔵
幹事長	平井久雄
常任幹事	梅本晃史 奥野貞英 西野弘一 吉澤光
会計監査	渡辺浩孝 小島 徹



平成15年度事業報告書

日付	内容	場所
平成15年12月7日	『清風岩峯会』設立総会 出席234名 中学・高校校旗贈呈	(学)清風学園南校舎7階
12月13日	『清風岩峯会』懇親会 総会・懇親会精算作業および 入会者整理作業	ホテルアウリーナ大阪 (学)清風学園法人本部
12月20日	入会者整理作業および 問い合わせへの対応	(学)清風学園法人本部
平成16年1月10日	常任幹事会開催に向けての 議題についての打ち合わせ および入会者整理作業 問い合わせへの対応	(学)清風学園法人本部
1月17日	総会議事録の作成・会計処理 および入会者整理作業 問い合わせへの対応	(学)清風学園法人本部
1月24日	会計処理・企画会議(会報・ホーム ページ)および入会者整理作業 問い合わせへの対応	(学)清風学園法人本部
1月31日	会計処理・企画会議(会報・ホーム ページ)および入会者整理作業 問い合わせへの対応	(学)清風学園法人本部
2月 7日	会計処理・企画会議(会報・ホーム ページ)および入会者整理作業 問い合わせへの対応	(学)清風学園法人本部
2月14日	会計処理・企画会議(会報・ホーム ページ)および入会者整理作業 問い合わせへの対応	(学)清風学園法人本部

2月21日	会計処理・企画会議(会報・ホームページ)および入会者整理作業 問い合わせへの対応	(学)清風学園法人本部
2月28日	常任幹事会開催に向けての 最終議題確認と資料作成	(学)清風学園法人本部
3月 6日	常任幹事会	(学)清風学園専務理事室
3月13日	決算準備作業	(学)清風学園法人本部
3月27日	決算事務作業	(学)清風学園法人本部

平成15年度 会計決算報告書

収入の部(単位 円)			支出の部(単位 円)		
科目	予算額	摘要	科目	予算額	摘要
入会金 収入	9,810,000	本年度入会者数 1962名 内、新卒763名	事業費	1,890,000	特別事業費
寄付金 収入	10,010		管理費 支出	1,562 2,828,727	消耗品費 入会案内及総会費
その他 雑収入 雑入	1,270				
計	9,821,280		計	4,720,280	
			次期 繰越金	5,100,991	
合計	9,821,280		合計	9,821,280	

平成16年度事業計画書

月 日	事 業	備 考
16年 5月	常任幹事会 役員会 第2回総会	
6月	常任幹事会 会報(創刊号)の発行	
7月	常任幹事会	
8月	常任幹事会 講演会及び交流会 講師:平岡理事長・平岡専務理事	親睦事業
10月	常任幹事会	
12月	役員会	
17年 1月	卒業式	
2月	常任幹事会	
3月	常任幹事会 役員会 第22回100km歩行学校支援事業	

平成16年度 会計予算書

収入の部(単位 円)			支出の部(単位 円)		
科目	予算額	摘要	科目	予算額	摘要
入会金 収入	4,000,000	新卒業生 入会予定者 800人×5,000円	事業費	2,000,000	交流会費
				500,000	学校行事支援事業費
事業 収入	1,800,000 200,000	交流会収入 広告料収入	管理費 支出	30,000 30,000 500,000 900,000 200,000	会議費 消耗品費 入会案内費 会報費 事務委託費
雑入	400	受取利息	予備費	1,840,400	
合計	6,000,400		合計	6,000,400	

2004.8.28 先生と集う夕べ



淡路島より
駆けつけられた
利本敏彦先生

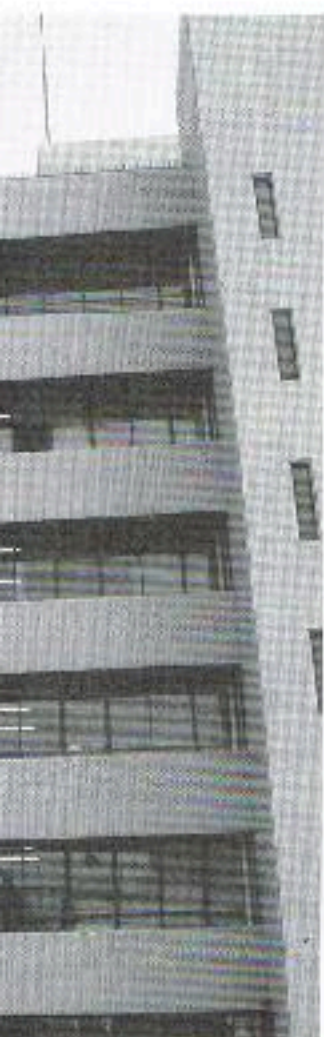
懇親会



竹村百合子先生 井上定頼先生 高橋成二先生 斎藤修先生 伊藤範夫先生 田中武彦先生 酒田雪可先生

懇親会にご出席いただいた恩師の先生です。

山口先生からのオリンピックのホットな話をお披露目いただき、恒例(?)の音痴を治す弓場先生の校歌指導もありました。



米田 功 (豆成七年度卒業)
体操団体総合 優勝
種目別 鉄棒 銅メダル

唐島 丈博 (平成十年度卒業)
体操団体総合 優勝
種目別 鞍馬 銅メダル



アテネで輝いた清風魂！



米田、鹿島向選手は、大阪府の太田房江知事を表敬訪問し、太田知事から「知事賞詞」を受け取った。



米田功選手、鹿島文博選手が、アテネ・オリンピック優勝報告のために、在校生の騎馬に乗って来校。



2004.10.3
アテネ・オリンピック祝勝会!



- 次第
- 一 選手入場
 - 一 国歌斉唱
 - 一 閉会挨拶
 - 一 奉賛祝辞
 - 一 記念品・花束贈呈
 - 一 選手紹介
 - 一 授杯
 - 一 激励の言葉
 - 一 選手代表謝辞
 - 一 校歌斉唱
 - 一 閉会の挨拶
 - 一 万歳三唱
- 以上



卒業生オリンピック出場者記録

○ 体操部

大会名	出場者(卒業年)	団体成績	個人成績	種目別成績
メキシコ	監物 永三 (S41年卒)	団体1位		鉄棒3位
ミュンヘン	監物 永三 (S41年卒)	団体1位	個人2位	鞍馬・鉄棒3位
	岡村 暉一 (S42年卒)	団体1位		
モントリオール	監物 永三 (S41年卒)	団体1位		鞍馬・鉄棒2位
	藤本 俊 (S44年卒)	団体1位		
ロサンゼルス	梶谷 信之 (S49年卒)	団体3位		平行棒2位
	具志堅 幸司 (S50年卒)	団体3位	個人優勝	吊輪1位・跳馬2位・鉄棒3位
	外村 康二 (S51年卒)	団体3位		床3位
	平田 倫敏 (S51年卒)	団体3位		
ソウル	池谷 幸雄 (S63年卒)	団体3位		床3位
	西川 大輔 (S63年卒)	団体3位		
バルセロナ	池谷 幸雄 (S63年卒)	団体3位		床2位
	西川 大輔 (S63年卒)	団体3位		
アトランタ	田中 光 (H2年卒)	団体10位		
	内山 隆 (H4年卒)	団体10位		
シドニー	藤田 健一 (H5年卒)	団体4位		
アテネ	米田 功 (H7年卒)	団体1位	個人9位	鉄棒3位・床7位
	鹿島 文博 (H10年卒)	団体1位		鞍馬3位

*メダル獲得数30個 (金メダル8個・銀メダル6個・銅メダル16個)

○ 陸上部

大会名	出場者(卒業年)	出場種目	成績
バルセロナ	井上 悟 (H2年卒)	100m・4×100m	4×100m 6位
アトランタ	井上 悟 (H2年卒)	100m・4×400m	
シドニー	山村 貴彦 (H10年卒)	400m・4×400m	
アテネ	寺野 伸一 (H9年卒)	走り幅跳び	

○ スケート部

大会名	出場者(卒業年)	出場種目	成績
ソチ	末吉 隼人 (H12年卒)	ショウトトラック	



(旧 北 校 舎 前)



中央の写真は、当時の体操部が昭和三十四年大阪秋季大会で団体初優勝した時の写真です。

中央に校祖 平岡宥幸先生が、向かって左側に現在の平岡英信校長、右側に山村教頭(当時)、後列向かって、左端に岡田先生、右端より二人目が、田中先生です。

また、右端で優勝旗を持たれているのが、母校が初の全国大会出場となる、この年のインターハイに個人出場された橋本公佑選手です。

右上の写真は、昭和三十五年六月二十六日 インターハイ大阪府予選で団体優勝した時の写真です。

中央右に現在の平岡英信校長が、左に田中先生が、最後列に山口先生がおられます。(学生服の方から二人おいた隣の方です。)

団体では、この大会が、全国大会出場の契機になりました。

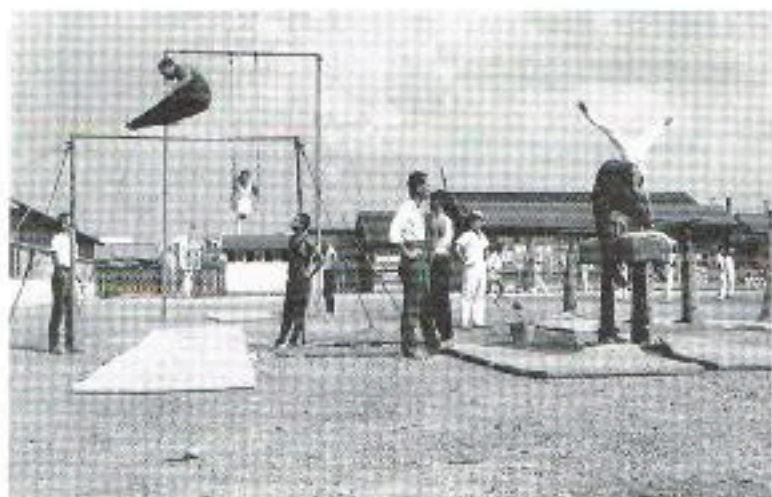
体育館もなく、暗れた日に、運動場にご覧の様に、薄いマットを敷いての文字通り、必死の練習でした。

床運動は、体育館がないので、他校に遠征練習で仕上げたそうです。

オリンピックへの歩み



運動会（中百舌鳥）



校庭

「学び舎の思い出を少し」



昨今、テレビでイラク国内の戦場下の光景をよく映し出されるのを見ますと、私たちの若い頃(昭和二十二年二十三年)清風中学生(新制高校への移行時期)の時代が想い浮かびます。

見渡す限り終戦直後の焼け野原で荒れ果てており、ものが散らばっていて非常に汚く、食べるものはもちろんなく、衣類は誰もがお粗末な服装でした。しかし、私たち清風の学生は、二応制服(ワツボタン)で制帽(白線二本入り)、制カバン(肩より斜めに掛ける、全員揃った服装でした)。

私は毎日学校に通うのに南海電車で難波駅に出て、市電(チンタン電車)に乗って上六まで行くのですが、帰りは何時も難波まで歩きます。当時は、所々に露天商が店を出し、それもテント張りか、バラックのトタン屋根の粗末なものでしたが、焼いも、回転焼、コッペパン等々が食べたくて、それがとても楽しみでした。介当といえは、日の丸弁当か卵焼きか、水筒もなく、湯のみもなく、弁当箱のフタを裏返してそこにお茶を入れて食べていました。お茶は学校で沸かしてくれました。

清風学園設立の当初は、それは今日では想像を絶するほどお粗末なものでありました。広い焼け野原の真ん中

な庭石があちこちにあり、勉強をする時間よりこの石の片付けばかりをやらされていました。なにしろ手作業なので、大きな穴を掘って、その穴に石を埋めるんですが、大変な作業でした。そんな運動場ですが、それでも野球部(野原でやる軟式野球)、陸上運動部、卓球部などのクラブ活動も次々に出来てきました。

毎日の朝礼では、何時も校祖 平岡宥峯先生のお話があり、その内容は、卒業して何年も経ってから段々と理解できるようになりましたが、その当時は仏法に基づいた話を中心の精神教育ばかりで、わけも分からずただうなづいておりました。人間とは、人生とは、生きるとはなど難しいテーマばかりでしたが、ただ今も脳裏に残っている言葉があります。それは「水は方川の器に従い、人は善・悪の友による。」という言葉でして、「水はどんな器にも従うものである。君たちはこれから世の中に出ると様々な人との出会いによって善くも、悪しくもなっていく。」というようなお話が続きました。

清風学園の創始者、校祖 平岡宥峯先生は、常に人をつくる、人を育てることに徹底しておられました。そして、当時は教職員不足のためか、平岡英信理事長は大阪大学の学生でしたが、角帽姿で私たちに数学や英語の授業をしてくださいましたことも非常に懐かしく思い出されます。

世間では、多くの学校や生徒も落ち着きがなく、学生

第一期生編



一期生卒業記念写真



昭和27年ころの運動場

に低い木造の平屋建てで、屋根はセメント瓦葺き庇の部分は杉皮葺きでした。コの字形の長い棟続きの校舎は、それは発展途上国の学校を彷彿させるものでした。当時、大きな建物として残っていたのは、学校の東側に今もある大阪赤十字病院でして、進駐軍が人勢出入りしていたことを思い出します。

校舎の中央の広場は運動場ですが、凸凹がひどく、大き

運動や左翼思想が芽生えていった時代ですが、我が清風学園は、更に清風魂の精神を培うべく、般若心経の写経を罰則に取り入れるなど、薫陶に取り組まれ厳しい躰教育を実践されてきました。今では、すべて得難い体験ばかりで感謝の気持ちでいっぱいです。本当にありがとうございます。

増田 勇(一期生)

一寸懐かしいお話



わたしの父 宍峯先生

の思い出で、番は、非常に厳しい人で、それは学校も家も 変わりなく、夕食後には必ず、れいの拍子木で調子をとりながら複式呼吸を一時間もさせられたとても辛かったことです。次に

思い浮かぶのは、戦時中、軍隊からの配属将校がいて、生徒は「木銃」で銃剣道を教わっていました。

そして、悪さの生徒もたくさんおりましたが、みんな純真で素直な子供ばかりでした。昭和二十一年に堺の浅香山電気工業学校が空襲で消失し、堺市錦西小学校、大阪市逢坂小学校、それから昭和二十三年に今の石ヶ辻町へと転々としておりまして、移動の度に生徒が自分の机や椅子を提げて運んでくれたことでした。トラックやリヤカーも無く、みんな人海戦術で運んだものでした。それは、木工所跡を買ったんです。宍峯先生が新しい学校用地を求めて大変

その頃は、生徒数も少なく全部で二百名位だったと思いますが、宍峯校長は、毎日朝礼で、訓話と複式呼吸をやっていました。週に二回は道徳を教えておられました。特に服装には厳しく、あの物のない時代でも制服制帽で、靴は地下足袋だったと記憶しています。服装の乱れは精神の乱れに繋がると、現代でも同じで、人間は時代が変わっても精神は変わらないものですね。

遠く神戸から通ってくる生徒もおりまして、梅田から城東線(今の環状線)で鶴橋まで来て、鶴橋からは歩いていました。難波からは、上六までチンチン電車が走っていました。運賃は十円だったと思います。

当時の教科書は、それぞれの先生が手作りであら半紙にガリ版刷りの三、四枚程度のものでして、それが終わると新しいものが配られるという何ともお粗末なものです。それでも国語、漢文、英語、物理、化学、数学、社会、電気、機械、体育(ソフトボールをやるだけ)等の授業がありました。たしか、音楽はなかったですね。

マドンナの思い出

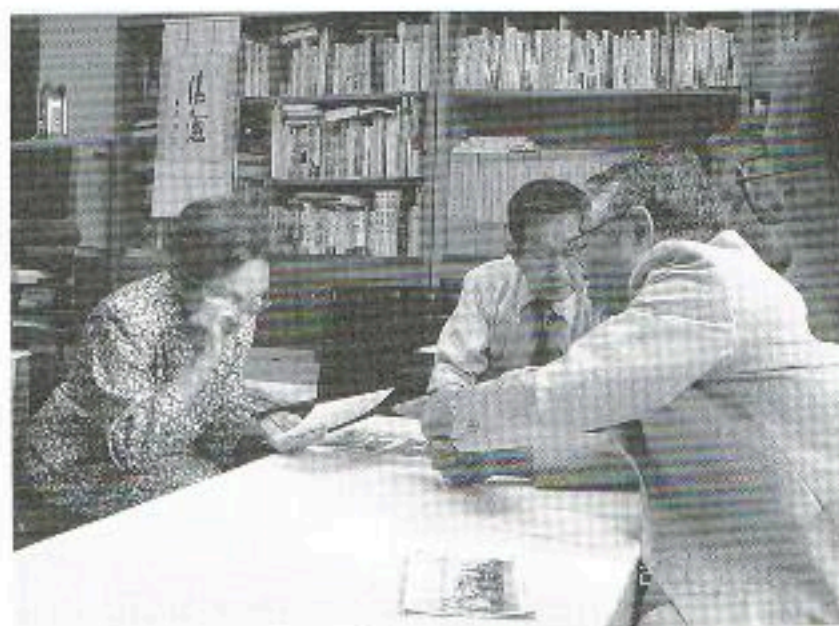


学園創立者
校祖 平岡 宗盛先生

苦労されていきました。お金もないし、でも何とかしなくてはどういうことで神仏に「願」をかけられ、毎日水ごおりをして、その満願の日に願いが叶ったと本当に喜んでおられました。そして、清風という今の学校名は、当時大阪府知事の「赤間文蔵」氏と校長が非常に親しくしておりましたので、相談に行きましたところ、赤間知事が、「清風高校がいいとぞ。」と命名してくださいましたとのことです。

思い出すままに、まとまりのない話となりましたが、久しぶりに当時の父や母を偲ぶことができまして、ありがとうございます。清風卒業会の皆様のご活躍を願っております。

黒川 みどり(旧姓 平岡)



風景

日ごろの学内

どや



高野山修養行事



法隆寺修養行事



体育祭



学

園

高野山までの100km歩行

どや



伊勢神宮修養行事



文化祭



沖縄修学旅行





教員生活四十有余年で、私を得たものは数多い。

教育とは根気よく果敢にそして挑戦することであり、教育は戦いであるということである。

校祖平岡石峯先生の教育理念を継承され凝縮されたのが、現理事長平岡英信先生であられ、それは毎日の朝礼での訓示にまとめられている。

「文で理事長の教育への思いを表すならば『日本をリードするような、あるいは世界をリードするような大人物に必ずなる』と断言される。

まさしく成果の期待への戦いで、あり挑戦であると私は理解している。

職員朝礼で「媚びへつらつてまで教育はしたくない」「卑屈な思いをしてまで教育はしたくない」「迎合してまで教育をしてほしくない」。

小手先の教育は心が込められていない、子供がダメになると、声を大にして教育は真剣勝負である。教育への信念は中途半端なものではなく、まさに命がけであり、戦いであると教えられた。

私を得た教訓は、子供たちの成長の段階に応じて学ぶことはきちんと学ばせ、身につけるものはきちんと身につけさせる。

人間が、人間として人間らしく生きていくための基礎を、早い段階でしっかりと身につけさせることが何よりも大切。

ることを教える事である。やさしさに裏付けられた厳しさが求められる。

教育は戦いである。生活規律をきちんと出来ない者には、彼が社会に出た時に困らないように規律を身につけさせることであり、他者から安心、尊敬、信頼される人物になるべきものを身につけさせるための戦いである。

過去を変えることは出来ない。しかし、未来をつくることは出来る。そして未来をつくるのは、これからの子供たちである。

この子供たちをつくるという崇高な仕事は教育であり、これに邁進するのが教育者と言われる教師である。そして、教師は、「生徒と語り、叱り、褒め、生徒とともに笑う教師」でなければならぬ、と考える。

私は理事長平岡英信先生には人間として、また教師のあるべき姿を学ばせて頂き感謝する者の一人です。ありがとうございました。

今度、自由ヶ丘高校への校長職としての任命を受けた時は、文字どおり晴天の霹靂というほかありませんでした。

政治力、教育的識見、実行力いずれをとっても私の故郷所でなく、浅学非才その任にあらずことは重々承知の上、平成十四年四月二日赴任、今年で二年目を迎えました。

今日まで、私が、教育の道に携わることが出来たのも、両先生の高潔な人格にほれ大所高所から適切な指導を受けたおかげです。

万分のでもその期待にお応えすることができたらとの思いが強く我武者羅の命がけの全力投球です。

恩師訪問！

故意に過ちを犯したり、怠けたりした者は必ず注意し、叱る。

無視するのはよくない。さぼっていても叱らないんだなという気持ちを抱かせては、悪影響を及ぼす。叱るべきところは、きちんと叱らなければならぬ。

褒めるべき時に褒め、叱るべき時に叱り、そして耐え



清風岩峯会の発足、誠におめでとうございます。卒業生はもちろん関係者の方々にとっても、こんなに嬉しいことはないと思います。とりわけ古い卒業生諸君にとっては、やっとな願が叶ったとの思い

でいっぱいだろうと思います。共通の思い出を持った約四万人の卒業生諸君が、時代を越えて再び二つに結ばれることになるのです。素晴らしいことではありませんか。私は今年の三月まで、実に四十六年間清風学園のお世話になってきました。人生の大半を清風で過ごしたことになると思います。したがって、清風での思い出を話し出すと、いくら時間をかけても語り尽くすことはできません。しかし、その中であえてつだけ上げるとすれば、やはり岩峯先生のことになります。

私が大学四回生の冬、大学の先生で紹介で清風学園の採用試験を受けたときのことです。最後の校

清風高校の教育理念、方針は日本一であるとの自負を抱き、教わったノウハウを白山ヶ丘高校で実践しつつある毎日です。

井上 応順先生

学校法人 福原学園

自由ヶ丘高等学校 校長

長面接の時、当時校長であった岩峯先生が、いきなり「私は日本一の学校を作りたいのだが、君は協力してくれるか」と言われて、びっくりしたことが今も忘れられませんが、当時、建ったばかりの円形校舎はさすがに立派でしたが、それ以外はボロボロの木造校舎でしたし、どこから見てもそのような話とは結びつかない状況であったわけです。しかし、岩峯先生は真剣そのものでしたので、私はあつげにとられて中途半端な返事をしたように記憶しています。その後も岩峯先生は常にそのことを口にされ、そのための努力をされ続けられたのです。岩峯先生がこの執念こそが、今日の清風学園を築き上げた礎であると私は確信しています。

そしてその上に、現校長先生を中心とした先生方の情熱、卒業生諸君の社会における努力、さらにその時々在校生諸君のがんばりとが相まって、現在のような素晴らしい清風学園ができあがったのだと思っています。

私は今年の四月から滋路局にきていますが、清風を離れて初めて清風の大きさを実感しています。清風に

対する評価の高さは想像以上でした。清風出身というだけで注目され、期待されていることが、ひしひしと伝わってきます。

これからも、卒業生諸君も私も、それぞれの立場で、懸命努力することが、清風学園のさらなる発展に多少なりとも貢献することになると思っています。

人生前進あるのみ！みんな頑張ろうじゃありませんか。

奥本 敏雄先生

学校法人 柳学園

柳学園中学・高等学校 校長



懐古

今から四十余年前、当時、教頭の大西品吉先生の二年C組の補助担任として、先生に引率されてD型教室に始めて入ったときの事である。

先生の授業が終わるや否

や三、四人の生徒が私を取り囲むように「先生・先生は何年生まれですか、どうして丸坊主にしてるの？」（全校生徒が丸刈りであった）一失継ぎ早の質問である。

一方、阪神高速道路が開通するといち早く若手の教師をドライブに連れて行って下さったのは英信先生であった。

生徒募集で学校巡りをした時、単車に乗せて一緒に廻ってくれたのは生徒達だった。

生活指導の悩みはあったものの、当時は教師、生徒の間に何か温かい心があったように思う。

生徒の不始末の責任を感じて泣いた先生、生徒の就職を、進学を祝い手を取り合って喜んだあの時。

恩師訪問！

「十二年の二月だけど、それがどうしたん。」

「ちよつ、ちよつ、ちよつ」と言つて円型二階の教室から本館に通じる手洗いの所まで私を連れ出して、詰め襟に白いカラーの着いた黒ボタンの制服の内ポケットからちり紙で包んだ数枚の写真を大事そうに取り出して「これ上げるわ、他の奴に絶対見せたらあかんで」「有り難う、大事にするわ。」何が起こるのかとドキドキしていた私の気持ちは和んだ。

それは当時はやりの女優さんのプロマイドであった。

この些細な会話が清風の生徒と交わつた初めての会話である。

思えば写真を呉れたのは生徒達の友好の証しだったのだ。

私と四、五才しか年齢差のない彼らにとっては格好の友達であり兄貴と映つたのであろう。

当時の生活指導は厳しく、優れた生活習慣はそのまま成績にも連なると、実に徹底したものであった。

しかし生活指導が充実すれば、それに比例するように生徒の悩みも大きく、兄貴と慕われる私の悩みも大きくなつていった。

私が石塚先生から複式呼吸を教わつたのもこの頃であった。

今は制服も変わり、進学もクラブ活動も全国区のマンモス学校となり、実に感慨深いものがある。

昔と今を思い比べたとき脈々と連なつて来ているものは相手を思い遣る温かい心であろうか。

それは取りも直さず仏教で言う慈悲の心である。教育方針の安心、尊敬、信頼に通じて行くものである。

合掌

新城 修先生

大阪薫英女子短期大学 講師



清風高校との出会いは、高校

受験で公立高校入試に失敗したことから始まる。正直言って、希望校を滑つての入学で、理数科入学であったため、連日の猛勉強とテストの連続で、優秀なメンバーが集まっているクラスで国公立大を突破するには相当のプレッシャーとエネルギーを要することを感しながらのスタートであった。

そんな中、現在も監督を務けている徳田藤男先生から、入学当初から勧誘(バレーボールは素人。ただ身長が大きかっただけ)を頂き、勉強を理由にお断りしていたにも関わらず、バレーボールで人生を切り開こうと、念発起し、夏休み後に入部をお願いする事になった。当時のバレー部は、初めてのインターハイ出場を果たした勢いのあるチームで、徳田先生の指導力もあり、その後、全国的にも名を馳せる名門チームになっていくことになる。

やはり徳田先生との出会いが私の人生を大きく左右し、好転させていくことになる。

その後、大学(全日本学生主将・ユニバ・シア・ムで二度の銅メダル)、新日鐵入社(全国制覇九度、四年間の全日本選抜)後、新日鐵の監督も経験し、現在は新日鐵の社業に専念するにまわっている。

常に影響を受けたのは、徳田先生の精神・技術的指導に加え、清風名物の毎朝の朝礼で(今だから言えますが、朝礼での講話の時間は、トレーニングも兼ねて睡を上げて聞いていたので、良く耳に入ってきていたのではないかと思う)故平岡右峯先生、現理事長の平岡英信先生の講話にある「徳・健・財」の精神を毎日耳にすることが私の大きな財産になり、年

を重ねる毎にその重みを増してきている。

今でも時間を見つけて理事長、徳田先生、また、次のリーダーである平岡宏二先生ともお話をさせて頂き、故右峯先生が良く朝礼でおっしゃっておられた一人の話を謙虚に「寧ろ耳を傾ける様に」と「自分より相手の頭の方が良いのだ」と思っ

て話を聞く様に「等の講話内容を再確認し、襟を正すよう心掛けております。清風高校への恩返しは「徳・健・財」の精神を世の中で実践することが卒業生の使命だと考え日々精進しております。

昭和五十一年卒 緒方 良

新日本製鐵株式会社 名古屋支店

建材・鋼管グループリーダー 室長

新日本製鐵バレーボール部キャプテン、コーチ、監督を歴任

財団法人 日本バレーボール協会 公認講師

こんな所に卒業生が！



第29回 近畿6人制バレーボール高等学校選手権大会 '76大阪



第29回 近畿6人制バレーボール高等学校選手権大会 '76大阪

快挙です。

シンパシー 漫才コンテスト
「第1回M-1甲子園」
全国大会優勝



青春のまつた
自らの力で
草花のつぼみ
育つてくると
信じている
後藤 宗時

道に咲いた歌



生物部「日本水大賞」特別賞
師弟W受賞

スポーツだけじゃありません！

3年連続やりました。



電気部 高校生ITキング決定戦
優勝 (3連覇)

清風高校
三年連続歌会始入選
記者会見 H14.12.24



産経新聞
H14.12.25日付

「歌会始」に後藤栄晴君 入選



読売新聞 H13.12.26日付

清風高校
二年連続歌会始入選
記者会見 H13.12.22



歌会始
後藤栄晴君
中迫克公君
鈴木文也君
3年連続の入選です。

2004年度清風高等学校 大学 合格者一覽

国公立大学（改訂4月14日・前期後期）

大学名	人数	大学名	人数
東京大学	8	筑波大学	2
京都大学	31	一橋大学	1
大阪大学	31	琉球大学	6
神戸大学	33	信州大学	2
北海道大学	5	横浜国立大学	4
大阪市立大学	22	横浜市立大学	1
大阪府立大学	33	都留文科大学	2
和歌山大学	23	大分大学	1
和歌山県立医科大学	1	鹿屋体育大学	1
九州大学	2	北九州市立大学	2
東北大学	4	静岡大学	2
金沢大学	2	秋田大学	1
大阪外国語大学	2	茨城大学	1
大阪教育大学	7	埼玉大学	1
兵庫県立大学	13	新潟大学	1
神戸市立外国語大学	1	九州工業大学	1
京都工芸繊維大学	17	山梨大学	1
奈良県立医科大学	2	岐阜県立看護大学	1
京都教育大学	2	大阪府立看護大学	2
奈良県立医大	2	名古屋工業大学	1
奈良県立大学	2	名古屋市立大学	1
高知大学	1	旭川医科大学	1
福井大学	2	室蘭工業大学	1
鳥根大学	1	下関市立大学	1
岡山大学	8	岡山県立大学	1
鳥取大学	2		314
広島大学	1		
山口大学	3		
徳島大学	3	防衛大学校	8
愛媛大学	1	防衛医科大学校	4
香川大学	2	水産大学校	3
三重大学	4		15
滋賀大学	1		
滋賀医科大学	2		
滋賀県立大学	5	総合計	329

私立大学（4月14日改訂）

大学名	人数	大学名	人数
関西大学	295	早稲田大学	33
関西学院大学	177	慶應義塾大学	19
同志社大学	207	東京歯科大学	3
立命館大学	137	明治大学	5
京都産業大学	28	東京理科大学	7
近畿大学	178	中京大学	2
甲南大学	50	東海大学	4
龍谷大学	84	愛知学院大学	4
大阪工業大学	41	中央大学	4
大阪電気通信大学	20	日本大学	8
大阪経済大学	17	国際基督教大学	2
京都外国語大学	4	第一工業大学	2
関西外国語大学	5	日本体育大学	2
大阪歯科大学	4	朝日大学	5
大阪医科大学	9	明治学院大学	2
関西医科大学	2	長浜バイオ大学	3
大阪薬科大学	12	北陸大学	3
神戸薬科大学	10	酪農学園大学	3
京都薬科大学	7	仙台大学	2
兵庫医科大学	5	埼玉医科大学	2
岡山理科大学	2	北里大学	2
金沢医科大学	2	駒沢大学	2
立命館アジア太平洋大学	3	総合計	1592

祝 同志社大学・関西大学は、
他校を大きく離して合格者数が1位となりました。

関西大学は26年連続の1位です。

3月28日発売のヨミウリウィークリーに、
関関同立に強い101校のトップに清風がランクされました。
早稲田・慶応に強い全国125校の79位にランクされました。

大阪ではトップ、近畿の2府4県では2位の成績です。

（関東の私学・医科歯科大は2人以上を記載しました。）

参考：URL <http://www.seifu.ac.jp/>



清風中学校・高等学校



〒465-0271 大府市中央三丁目5番地2-10 TEL:051-577-1577 FAX:051-577-1578 http://www.csk.ac.jp/

徳・健・財

念ずれば花開く



理事長 平岡 英信

本校は創立者平岡英信が、自らの体験を通じて、教育者としての理想を、本校の教育活動に反映させてきた。高野山真言宗大聖院として、昔年の日本を代表するリーダーを育成することを志す。この志を、一歩の足取りで、本校の教育活動に反映させてきた。高野山真言宗大聖院として、昔年の日本を代表するリーダーを育成することを志す。この志を、一歩の足取りで、本校の教育活動に反映させてきた。高野山真言宗大聖院として、昔年の日本を代表するリーダーを育成することを志す。この志を、一歩の足取りで、本校の教育活動に反映させてきた。

平岡理事長は、本校の教育活動に反映させてきた。高野山真言宗大聖院として、昔年の日本を代表するリーダーを育成することを志す。この志を、一歩の足取りで、本校の教育活動に反映させてきた。高野山真言宗大聖院として、昔年の日本を代表するリーダーを育成することを志す。この志を、一歩の足取りで、本校の教育活動に反映させてきた。高野山真言宗大聖院として、昔年の日本を代表するリーダーを育成することを志す。この志を、一歩の足取りで、本校の教育活動に反映させてきた。



清風中学校・高等学校の校舎と桜の風景

自利利他の精神で自分を磨く

校祖平岡英信と「清風魂」

清風学園清風中学校・高等学校は大阪府大東市石上町に在る。開校以来、清風学園の精神で自分を磨く。清風学園の精神で自分を磨く。清風学園の精神で自分を磨く。清風学園の精神で自分を磨く。

清風学園の精神

自利利他

清風学園の精神は、自利利他。清風学園の精神は、自利利他。清風学園の精神は、自利利他。清風学園の精神は、自利利他。

徳・健・財

徳・健・財

徳・健・財。徳・健・財。徳・健・財。徳・健・財。



清風中学校・高等学校の校舎と桜の風景

ごぞんじですか？

新設したことに思いを致し、一部
を譲り、同子のそのた部
を譲り、同子のそのた部
を譲り、同子のそのた部



この写真の多くが、本校の生徒と教職員によるものです。本校の生徒は、日々活発な活動を展開しています。この写真は、その活発な活動の一端を捉えています。

体操部OBに 五輪選手が輩出

〇〇年、〇〇選手が五輪選手として活躍しました。これは本校の体操部OBの活躍ぶりです。

本校の体操部は、長年にわたって高い実績を上げてきました。これは、部員一人ひとりの努力と指導者の指導によるものです。

無限の潜在能力を 引き出す

人間には無限の潜在能力がある。それを引き出すためには、適切な指導と本人の努力が必要です。

朝日新聞 週刊朝日

学校の運動会を盛り上げて 酒田中学校 高専中校



運動会に盛り上げる酒田中学校高専中校の生徒たち

本校の運動会には、多くの生徒と教職員が参加しました。これは、学校の一体感と生徒の活躍の場となりました。

運動会を通じて、生徒たちは自己肯定感を高め、チームワークを学びました。これは、本校の教育の成果の一つです。

本校法人 酒田学園 同窓会設立 第一回総会開催			
期 日	平成15年12月7日(日)	場 所	11:00~12:00
趣 旨	本校法人 酒田学園 同窓会発足	場 所	12:00~13:00
参加費	無料	場 所	本校体育センター1大会場

多くの生徒が参加し、盛り上げた運動会。これは、本校の教育の成果の一つです。

基本は授業・ 予備校はいらない

教育の本質は授業です。予備校に頼らなくても、しっかりと学ぶことができます。

本校の授業は、質が高く、生徒の理解を促すように設計されています。これは、本校の教育の特色です。

予備校に頼らなくても、しっかりと学ぶことができます。これは、本校の教育の成果の一つです。



仙說摩訶般若波羅蜜多心經

觀自在菩薩行深般若波羅蜜多時照見五蘊皆空
 度一切苦厄舍利子色不異空空不異色色即是空
 空即是色受想行識亦復如是舍利子是諸法空相
 不生不滅不垢不淨不增不減是故空中無色無受
 想行識無眼耳鼻舌身意無色聲香味觸法無眼界
 乃至無意識界無明亦無無明盡乃至無老死亦
 無老死盡無苦集滅道無智亦無得無所得故若
 提薩埵依般若波羅蜜多故心無罣礙無罣礙故無
 有恐怖遠離一切顛倒夢想究竟涅槃三世諸佛依
 般若波羅蜜多故得阿耨多羅三藐三菩提故知般
 若波羅蜜多是大神呪是大明呪是無上呪是無等
 呪能除一切苦真實不虛故說般若波羅蜜多呪
 即說呪曰
 揭諦揭諦波羅揭諦波羅僧揭諦菩提薩婆訶
 般若心經

摩訶般若波羅蜜多心經 (梵字 經片七紙)



校歌

作詩 平岡宗孝
作曲 四五木藤枝

一 難波の三津の中心地

歩々清風吹き起り

吾等が通ふ字舎は

若き健見の意気高し

二 平和を愛する友と友

雪に榮に励みつゝ

朝を夕なにおつみあひ

ひとつ思ひに迫るなん

三 栄枯は物のならひなり

世情の推移限りなし

吾等が尊ぶ真理こそ

永遠に重らぬ光なれ

四 聞け黎明の鐘鳴りぬ

天地は歓喜に充ち満ちり

思へ祖国の振興を

奮ひて立てよ吾が健見

清風 清風 清風

紹

介

平岡 英信先生著

平岡 宥峯先生著



懐かしい平岡宥峯先生のお話です。

——— ご推薦のお言葉より ———

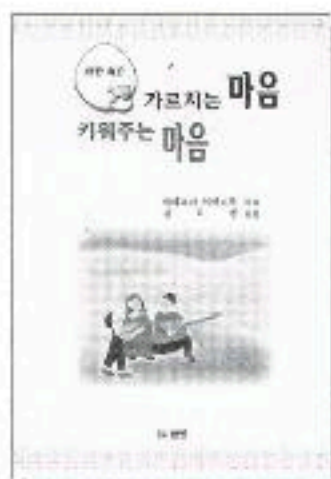
この度、平岡宥峯先生が『般若心経の信仰』を出版されました。本年は、弘法大師御入定1150年の御遠忌の年に当たり、誠に時宜を得たものと思います。

今年の四月十五日には、先生が高野山真言宗大僧正として奉納写経会の導師をお勤めになられたのも何かのご縁ではないかと思えます。先生は弘法大師が綜芸種智院を設立された故事にならい清風・清風南海両学園の教育に当たられ、立派な成績を挙げられています。また、韓国が世界に誇る至宝である韓国慶尚南道伽倻山海印寺の法宝殿に秘蔵されている高麗版大藏経（一切経）の刊本を、日本に導入する大役を果たされた方でもあります。

本年、教え年八十九歳になられていますが、精力的に活躍されておられ、その卓抜した識見と豊かな人生経験をもとに『般若心経の信仰』を著わされました。きっと読者の人生行路において光明を与えるものになると確信して、ここに推薦いたす次第であります。

昭和五十九年十二月吉日

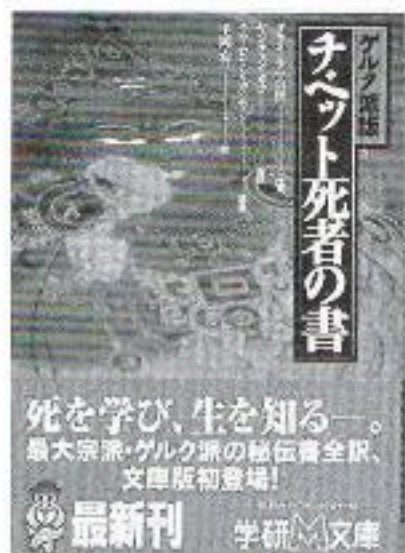
高野山真言宗管長 大僧正 森寛經



著

書

平岡 宏一先生著



巻末では、日常、誰でも一度は持つ素朴な生死についての疑問をドルジェ・ダーシー師が問答という形でわかりやすくお答えになっています。人は死ぬとどこへ行き、どうなってしまうのか…？

チベット密教に伝承された秘密の教えが鋭く、死と輪廻転生の構造、そして“本当に”死ぬための心得とは？従来、紹介されていたニンマ派版とは異なる、最大宗派・ゲルク派の秘伝書「死者の書」の全訳が、文庫版で登場！



平岡英信先生の最近の著書です。

「子どもが育つ先生、ダメになる先生」—「教育崩壊」といわれる現状のなかで独自の信念で実績をあげてきた著者が語る渾身のメッセージ！

崩れゆく教育現場をどう救うのか

ご紹介をお願いします。

会員相互の親睦と母校の進歩発展に寄与することを目的に「清風卒業会」が、発足いたしました。

今後「清風卒業会」は、総会（年1回）・講演会や親睦会の開催・会報誌の発行・100km歩行のサポート活動などさまざまな行事を予定しております。

今後の母校と清風卒業会の発展のため、より多くの卒業生の方のご入会がいただけますよう、ご紹介を事務局までFAXにて、お願い申し上げます。

入会のご案内をご紹介先に送らせていただきます。

会長 藤内 英夫

事務局：学校法人清風学園 法人本部内

電話：08（6771）5757（学校代表番号）

FAX：08（6774）6798

（職員が常勤しておりませんので、ご理解のほどお願い申し上げます。）

平成17年度総会予定日 平成17年5月22日（日）

多数のご参加をお願いします。

**募集！
募集！**

平成17年3月16日（水）、17日（木）に、母校から高野山まで、第22回100km歩行が、挙行されます。

この行事は、多くのボランティアのサポートが必要です。

一人でも、多くの会員の皆様のお力をお貸し頂けます様にお願します。

両日のご参加がご無理な方も、1日だけでも結構ですので、事務局までご連絡を頂ければ、幸甚です。

具体的なサポートについては、2月に説明会を開催する予定です。

お願い

十分に確認をしておりますが、お名前に誤字・脱字がございましたら、ご容赦下さい。

その際には、速やかに事務局までFAXにてご連絡をお願いします。

ご住所や電話番号等の変更の際にもよろしくお願いします。

祝！清風宕峯會 設立

安心とやすらぎを創造する

日本パナユーズ株式会社

代表取締役社長 森本恭介

本社 〒552-0021 大阪市港区築港3丁目5番12号
TEL 06(6573)2101(代表)
URL <http://www.jpuc.co.jp/>

SAKURA HOMARE 特約店
ユニチカ・メイト 代理店

学生服・体育衣料

ヒシヤ商事株式会社

京都府上京区中京町11-1本町通北392-1
TEL 075-461-9517
FAX 075-461-9394

< 環境は人を造り、人は環境を造る >

学校施設リモデルプランを提案します。

水分^{みくまり}エンジニアリング株式会社

06-6974-3813

祝 「清風宕峯會」 設立
株式会社 みどり会

・人材サービス(派遣・紹介) ・失職(クビ)対策(再就職)
私達はUIC銀行を始めメンバー会社165社を助
するネットワークビジネスサポート企業です。

〒542-3081 大阪市中央区南船場4-1-9
住吉橋筋一東洋ビル3番
Tel: 06-6251-3302 Fax: 06-6251-3333
URL: <http://www.midodake.com/>

祝 設立！

名刺の印刷からオフィスファニチャーまで



株式会社 ヨシワラ・システム

printing & facility management

昭和48年卒 TEL 06-6767-5138

創業明治34年 老舗の味を お届けします

○ご旅行・観劇・祝儀専用とびどり
のお弁当をご用意しております。
○大阪近郊各所、駅・劇場・イベン
ト会場などにもお届けしており
ます。
○お弁当がもたず用立ておけす
のでお気軽にご利用ください。

お弁当なら

一富士ケータリング株式会社

〒569-0034 高槻市大塚町5-21-1
TEL072-673-0141 FAX0120-124-014

Special Magic

Coca-Cola

近畿コカ・コーラケータリング株式会社 <http://www.kinki.ccbc.co.jp>
www.kinki.ccbc.co.jp

タカラ写真製版株式会社

代表取締役社長 松浦信三

〒551-0002 大阪市大正区三軒家東4-12-15
TEL 06-6552-1831

周年記念のプレゼントをはじめ
景品や贈り物としてもよろこばれる

ツーリストのギフト券・旅行券

●お問合わせ
人形町会、後援の株式会社、近畿バス。



近畿日本「ツーリスト」
TEL: 06-6764-4151

大阪第二法人旅行支店
Tel.06-6764-4151

please enjoy your travel



Nankai 旅
ナツカイの旅

「旅」のことならどんなことでもお問い合わせください。

〒595-0014
大阪府堺市東区東山町1-1-1
南海国際旅行
大阪支店

〒595-0014
大阪府堺市東区東山町1-1-1
TEL 06-6533-2006
FAX 06-6543-7000

編集後記

夏休みまでに、発行する予定でしたが、こんなに遅くなり申しわけございません。本当に、みなさま、お待たせいたしました。

毎週のように、親子のように年の離れた教少ないスタッフが集まり、手作りでつくりあげました。

四苦八苦しながら、記事を集めて行くうちに、先輩方には、懐かしい青春の思い出を、若いスタッフにとっては、新鮮な歴史を知るすばらしい経験をさせて頂くことが出来ました。

そして、筆を置いたとき、それぞれの時代の中に脈々と流れていた、「徳・健・財」を改めて思い起こす事ができました。

最後に、平岡校長、副校長先生をはじめ、法人本部の工藤先生、堀川教頭先生や多くの教職員の先生、また、多くの大先輩方のお力を頂きまして、何とか、仕上げる事ができました。

心から御礼申し上げます。

KY

設立記 年 号

平成十六年十一月

発行責任者

発行

事務局 〒543-0031

大阪市天王寺区石ヶ辻町十二―十六

(学) 清風学園 法人本部内

電話 06(6771)5757

FAX 06(6774)6798

ホームページアドレス

URL <http://www.seifu.ac.jp/>

藤内 英夫

清風石峯会



清風岩峯會